

オーストラリア研修 1、2日目 (3月7、8日)

富山駅で家族に見送ってもらい、先ず、羽田空港まで行った。荷物を預けてチェックインをしてから各々軽い食事をしたりオーストラリアドルに両替したりして、保安検査場を通過するまでは順調だったが、飛行機が遅れて、予定の1時間後の11時に飛び立った。



そしてしばらくしてからの機内食(夕食)とキットカットとコーヒーなどの提供。疲れているはずなのに、大きなエンジン音が聞こえるなど慣れない環境では十分睡眠時間が取れなかった人もいたようだった。

しかし、夜が明けて明るくなり、オーストラリア大陸が見えてくると、皆わくわくが止まらなくなった。なぜかシドニー空港へは予定時間よりも早く着いた。曇っていたが23°Cと暖かかった。シドニー空港は入国検査が厳しいことで有名なので、ドキドキしながら列に並んだが、全員クリアしてほっとした。現地の旅行会社の方に案内されて、国内線乗り場までバスで行き、そこで昼食を各々食べた。そして、集合時間には皆そろい、Zoomなどで



やり取りしていたホストファミリーともうすぐ会えるという嬉しい気持ちでいっぱいだった。しかし、その思いを裏切るかのように、搭乗する飛行機の遅延、そして激しい雨。しばらくすると小雨になり、約20分遅れでプロペラ機でコフスハーバー空港まで行った。

コフスハーバー空港では、ホストファミリーが温かく迎えてくれて、やっと会えた喜びでいっぱいになった。皆、初めて会ったとは思えないほど打ち解けて談笑しながら各家庭へ帰っていった。これからの1週間、ホストファミリーや学校のバディと



一緒に過ごす時間が楽しみで仕方がない。